

## 総務文教委員会行政視察報告書

平成29年10月25日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 委員長 三谷 渡 副委員長 森岡 聡子  
議員 奥野 泰久 議員 栗尾 順三  
議員 田口 忠義 議員 藤井 義明

下記のとおり行政視察を実施したのでその結果を報告します。

### 記

#### 【1】釧路市議会

住 所	北海道釧路市黒金町7丁目5番地
電 話	0154-31-4581
視察案件	公共施設の管理計画について
期 日	平成29年10月17日(火) 14時35分～16時10分
応 対 者	別紙名刺のとおり
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	釧路市議会 会議室
概 要	○長谷川議会事務局長より「釧路市議会の状況について」説明 議会改革として、ホームページへの議長交際費の公開、議員の政務活動費の領収書の公開、本会議の中継、タブレットによるペーパーレス化に取り組んでいる。 議員活動として、大規模災害に備える活動に重点を置いている。近日議会報告会を行う予定であるが、市民の市政に対する関心が低いとため、報告会への参加者が少なく、市民への情報提供等を行い、関心を持ってもらえる活動が課題となっている。 ○山崎私有財産対策室主任より「公有財産マネジメントの推進について」説明

	<p style="text-align: right;">12</p> <p>平成17年の1市2町（釧路市・阿寒町・音別町）の合併により市域1,363平方メートルとなった。釧路市は白糠町は挟んで飛び地となっており、広大な市域の中の管理する公共施設の多くは合併前の昭和時代に建設されたもので、施設の重複に加え、老朽化・耐震化等の問題を抱えており、改修・廃止等マネジメントが必要であった。そのため、民間活力、地域活力を得ながら、身の丈に合ったハード及びソフトの管理を行えるよう、将来を見据えたマネジメントに取り組んでいた。笠岡市同様、少子高齢化、人口減少、財政難の中で、大規模災害を想定した施設の管理に苦慮されており、長期的展望と短期的修正とをもって管理計画されていた。</p>
添付書類	視察資料 視察状況写真 名刺

## 【2】白糠町議会

住 所	北海道白糠郡白糠町西1条南1丁目1番地1
電 話	01547-2-2171
視察案件	小中一貫教育について
期 日	平成29年10月18日（水）9時20分～11時20分
応 対 者	別紙名刺のとおり
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	白糠町議会会議室 白糠町立庶路学園建設現場見学（平成30年4月開校）
概 要	<p>○富田議長より白糠町の概要説明</p> <p>広大な自然に恵まれており、第1次産業である農林水産業を中心に加工産業、商業、観光サービス等産業の振興に努めている。また、海岸線に移行して建設された大型ソーラーシステムの固定資産等自主財源の確保、ふるさと納税にも力を注いでおり、全国から多くの寄付をいただいている。白糠町が釧路市と合併していないため、釧路市は飛び地となっているが、合併しなかったことで町としては財政的に余裕があり、総合給食センター、パークゴルフインチャロ、一般廃棄物最終処分場、義務教育学校庶路学園の建設等の大型事業が可能になった。</p> <p>○中岡指導室長より「白糠町のふるさと教育と小中一貫教育の推進について」説明。</p> <p>ふるさと教育の一環として幼<small>い</small>及び小中一貫教育を推進している。そのため、中1ギャップ等のマイナス面よりも、教育課程特例の外国語（英語・中国語）の習得プログラム、ECタイムの実施といった発展的なプラス面に重点を置いている。平成30年4月に全町において実施するため、平成27年度から小中一貫に向けた推進を行っており、各地区の小中学校において、教員による乗り入れ授業の実施、児童の中学校への登校日の実施や交流会等を行っている。地区により義務教育学校、施設一体型、施設分離型と一貫教育の方法は異なるが、全町で一斉に実施することで補完しながら進めている。</p> <p>○庶路学園建設現場見学</p>

	校舎の老朽化及び耐震化、高台への移転問題を受け、庶路地区の義務教育学校の建設を決定し、同時に幼保一体及び地区のコミュニティ施設を併設し、地区の避難、防災拠点機能を持った複合型文教施設となっている。山を削って建設しており、一見すると小中学校とは思えない。町の経済状況はよいとはいえないものの、「義務教育施設整備事業債」のみに頼らず「過疎対策事業債」「緊急防災・減災事業債」を利用できたため、国の負担6割となっており町の負担軽減が図られている。
添付書類	視察資料 視察状況写真 名刺

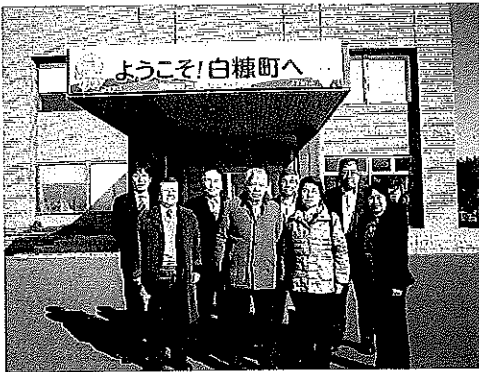
### 【3】中標津町立計根別学園

住 所	北海道標津郡中標津町計根別本通東8-1
電 話	0153-78-2052
視察案件	小中一貫教育について
期 日	平成29年10月18日(木) 14時30分 から16時まで
応 対 者	別紙名刺のとおり
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	計根別学園 研修室
概 要	<p>○後藤議長より中標津町の概要説明</p> <p>広大な自然に恵まれ酪農が主要産業となっており、飼養管理技術の改善等により多頭化を推進し、乳用牛の飼育頭数は格段に増加している。また、医療福祉の推進に力を入れている。</p> <p>○校内見学</p> <p>○永谷計根別学園校長より「小中一貫教育の取組について」の説明</p> <p>「心に火をつけ、人間力を鍛える『チーム計根別』」の取り組みを実施している。校長の強いリーダーシップで「チーム計根別」を運営しており、4-3-2の9年間の教育方針の中で、児童生徒の育成はもとより、教員自身が「チーム計根別」の一員として研鑽を積み自己覚醒を図っている。地域住民や保護者の厚い信頼を受けて行われている学校行事や学校活動も北海道内でも先進的な取り組みとなっている。</p>
添付書類	視察資料 視察状況写真 名刺

銀路市議会

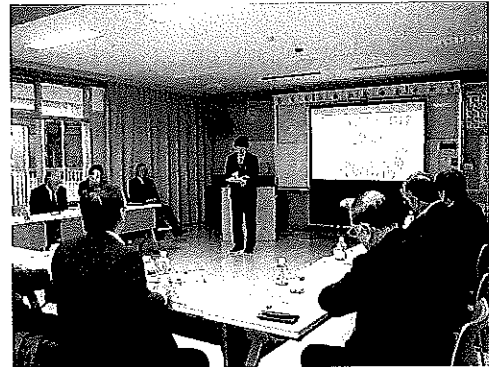
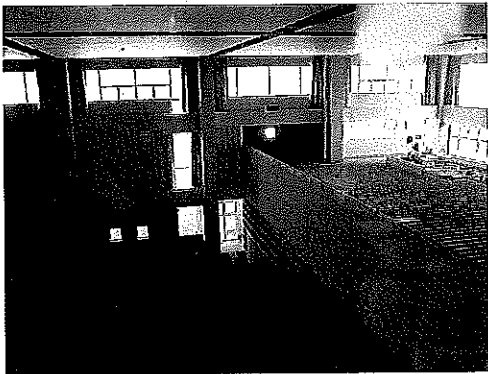
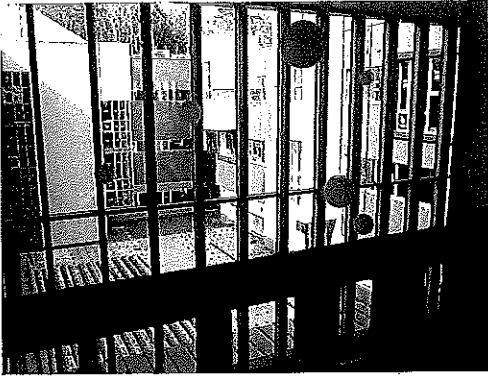


白糠町議会



白糠町：佐路学園建設現場





中區津町：計根別学園

